

広報 いずみの



KOUHO
IZUMINO

平成 22 年創刊

コロナ禍での在宅復帰支援の取り組み

いずみのは、介護保険における中間施設として在宅復帰にも力を入れています。現在はコロナ禍のため面会や外出が制限されており、ご家族や他事業所との連携も取りにくい状況が続いていますが、基本的な感染対策の実施とともにテレビ電話や動画を利用しています。

在宅復帰の支援内容としては、まず、ご本人やご家族の希望を聞き、自宅の間取りや写真などを見ながら自宅の生活で困ることがないかを確認し、必要に応じて、ご家族への介護指導、訪問して福祉用具や住宅改修を検討、ケアマネジャーなどのサービス事業者との担当者会議を実施することが挙げられます。

引き続き、併設されている居宅サービスや通所リハとも連携をとりながら地域の方々のお役に立つよう努力を続けて参ります。コロナ禍による制限が緩和されれば、対面で在宅支援を進めていきます。

入所リハビリテーション部門の紹介

入所リハ部門は、昨年度1名の理学療法士が増員となり、理学療法士(PT)3名、作業療法士(OT)3名、言語聴覚士(ST)2名が専任で配置されています。少ない人数ではありますが、看護・介護スタッフ、支援相談員など他職種との連携を大切にしながら心身機能の維持・改善が図れるように働いています。

PT・OTによる個別リハビリは、入所から3ヶ月以内で短期集中リハビリが対象となる場合は週3回以上(月・土)、4ヶ月以降は週2回、それぞれ1回20分で実施しています(シヨートステイは在宅ケアプランに基づいて実施)。さらに、認知症短期集中リハビリが対象となる場合は、入所から3ヶ月のみですが、週1~3回、1回20分のリハビリを実施しています。また、STが行う言語聴覚療法は、1日3回(60分)まで実施・算定可能となっています。



入所階ヘルスプロモーションの様子



★編集後記★
今回はリハビリの紹介や取り組みをお送りしましたが、制限されていることも多いですが、今後も精一杯サービスを提供していきます。



実際にリハビリで歩いているところをiPadで撮影しています。



ご家族に撮影した映像を使用し説明しています。



ホームページもご覧ください

老健いずみの

介護療養型老人保健施設 いずみの
〒386-1106 上田市小泉72-1
TEL0268-26-6600 Fax0268-26-6615
通所リハビリテーションいずみの
TEL0268-26-6650
いずみの居宅介護支援事業所
TEL0268-26-6680
訪問看護ステーションやまびこ
TEL0268-26-6640
鹿教湯病院訪問リハ塩田出張所
TEL0268-26-6625